



第 4 号

千 町 田

発行元:(農)のきの郷
安来市利弘町 922-1
Tel/Fax:22-2580
発行責任者:山本 耕一

「のきの郷」の進む道

総務部長 山本耕一

月日が経つのは早いもので、今年も残すところ一カ月ほどとなり

ました。組合員の期待と不安が交錯する中、「農事組合法人のきの郷」が誕生しました。任意組合の事業を継承しつつ、一方では法人としてすべき事を山積しながらの船出となりました。法人設立に当たっての諸手続き等は決め事に沿って行えば良いのですが将来展望などの構築は非常に難しいものです。

「絆」を大切にひとりひとりの組合員とのきの郷とより密接な関係を保ち深める目的として、広報紙「千町田」の創刊号を6月に発行。春作業に協力頂いた全員を対象に案内しての反省会、又初めて企画した3支部合同の収穫祭「きでこしない祭」などを開催しました。来年も同様な企画を計画し、組合員及び家族の方々と親睦を深めたいと思います。その折には誘い合わせてご参加ください。

8月には、のきの郷と同様な地域形態を持つ、富山県の農事組合

法人ファーム大島へ役員研修に出向きました。4町集落の組織体で活動され、水稻を基幹として大豆(枝豆)麦など作付されています。水稻はV溝乾田直播が約7割を占めコスト削減の推進、担い手を育成する目的とし、オペレーターの構成、補助員の有り方などユニークな取組み、また栽培管理の統一化を図るため作物毎に栽培管理要領書があり、耕起方法・施肥量・時期など事細かく明文化した作業管理など非常に参考となりました。ファーム大島の4町集落が一体となった法人活動、運営方法などあるべき姿であり、のきの郷がこれから積極的に取組まなければならない重要事項なのです。

候に恵まれた年でした。耕種上

未だ明確な説明がない行政の減反

昨今、生産調整(減反)の大転換が報じられ、のきの郷も事業計画(収支計画)の大幅な見直しが必要となりました。今年度の水稻関係は、安来市湧水対策が発令されたのち雨が降るなど、比較的天

菜種は「菜の花」としての景観は迫力十分で車を止めて写真撮影する人を多数見受けられました。その「菜の花」の菜種油を本格的に販売していくための商品PR、販路開拓など難題も多いが、新しいチャレンジとして積極的に取組んでいく必要があります。菜の花をモデルに「なたねちゃん」というキャラクターを安来市に作成していただき、のきの郷の看板、なたね油のラベル等でお披露目していきます。のきの郷のキャラクターとしてどんどん活用していく予定です。麦については未だ検査待ち、大豆はこれからの刈取り、という状況ですが良い結果が出るものと期待しています。

来年度は、能義地区基盤整備事業のハード事業は終え、全圃場(約150ha)の作付けを開始します。圃場の補助事業との絡みもあり、大豆は23ha以上の面積を栽培し他は、

があります。

政策を睨み、また米価格は期待されない状況下で、水稻・飼料用米・飼料用稲など、少しでも有利になる営農計画を策定しなければなりません。

何れにしても、行政施策に左右されない強固な経営基盤と事業運営を進める必要があります。「それは何か」と問いただされると未だ明確な返答が出来ないのですが、常に危機感をもって対処しなければなりません。不断の経営努力としっかりとした経営観念を持ち、船出をした法人の確かな舵取りするよう努めますが、組合員ひとり一人の協力が有ってこそ成り立つものだと考えます。今後とも組合員の皆様の格段のご協力を宜しくお願い申し上げます。

いらっしやいませ

10月7日

出雲県土整備 視察

10月25日

県ミーティング 視察

10月29日

茨城県水戸土地改良区視察

きてごしない祭

11月4日にのきの郷駐車場にて「きてごしない祭り」と銘打って収穫祭を行いました。

朝から陽が出たり大雨が降ったりと落ち着かない天気でしたが、開会の時間になると太陽が顔をだし穏やかな日和となりました。

ファンファーレとともに開会宣言され代表理事挨拶、のきの郷看板の除幕式、そしていよいよお祭りスタートです。

焼きそば、イノシシ汁、おにぎり、飲み物、わた菓子、お菓子詰め放題の各ブース、ごはん銘柄当てクイズ、そしてお楽しみ抽選会。内容は盛りだくさんというわけではありませんが、たくさんの方にお越しいただきました。

ごはん銘柄当てクイズは、「つや姫」「コシヒカリ」「きぬむすめ」を食べ比べて銘柄を当てていただくというものです。38名の方に参加いただき3品種とも正解された方は4名でした。

た。「コシヒカリ」と「きぬむすめ」の取り違えが多かったようです。抽選会は空しくなして豪華賞品が渡されました。来年はより多くの方のご来場をお待ちしています。

歴代組合長で
看板の除幕式



雨も上がり
いよいよ開幕です



焼きそば
うまかった



特等大当たり!



安来市農林業祭

11月24日伯太庁舎にて行われた農林業祭に「お米掬い」「なたね油販売」を出店しました。小春日和のなか大勢の方が来場されました。

お米掬いでは1kg強掬われる方もあり歓声が上がったりして大好評でした。菜種油も「これを買いに来たのよ」と言ってくださる方もおられ今後の販売活動に弾みをつけました。



菜種油拡販

組合員の皆様には菜種油を多数購入いただいておりますが、JAを通じてグリーンセンター、道の駅、松江米子の量販店へも出荷しています。

菜種油の品質が伝われば多くの消費者に受け入れられるのではと思っています。今後もご協力をお願いします。

☞ちよっこし聞いて☞
ちよっと早いですが、よいお年を(き)